



運転手が走行中にナビなどの画面を注視(2秒以上見続ける)することは、道路交通法により禁止されています。
本製品を使用中に発生した事故、違法行為、車両の故障や破損等の責任を 当社は一切負いません。

<走行中 TVモード オート動作時/ナビ操作モード時は>

- ・車速パルスがナビに入力されません。
- ・自転車位置やメンテナンス情報等に誤差が生じます。 ルートの音声案内も、この間されません。
- ・走行状態や周囲の道路状況によっては、GPS受信により自転車位置が動く場合もあります。

TV/USBビデオ 画像を見ない場合、走行中のナビ操作完了後は、 <<解除>> 操作をしてください。

T-Connectの位置情報を使用するサービスを受けるときは、<<解除>>し、ナビ画面の自転車位置が正しいことを確認してください。

ノーマル状態に戻してから、自転車位置が正確に表示されるまでには、ある程度の時間が掛かります。

	走行中の動作			
	TV	USBビデオ	ナビ操作	自転車位置表示
ノーマル (解除)	映らない	映らない	操作不可	正常
TVモード オート動作時	映る ※1	映らない ※2	操作可能	ずれる
ナビ操作モード時	映る	映る	操作可能	ずれる

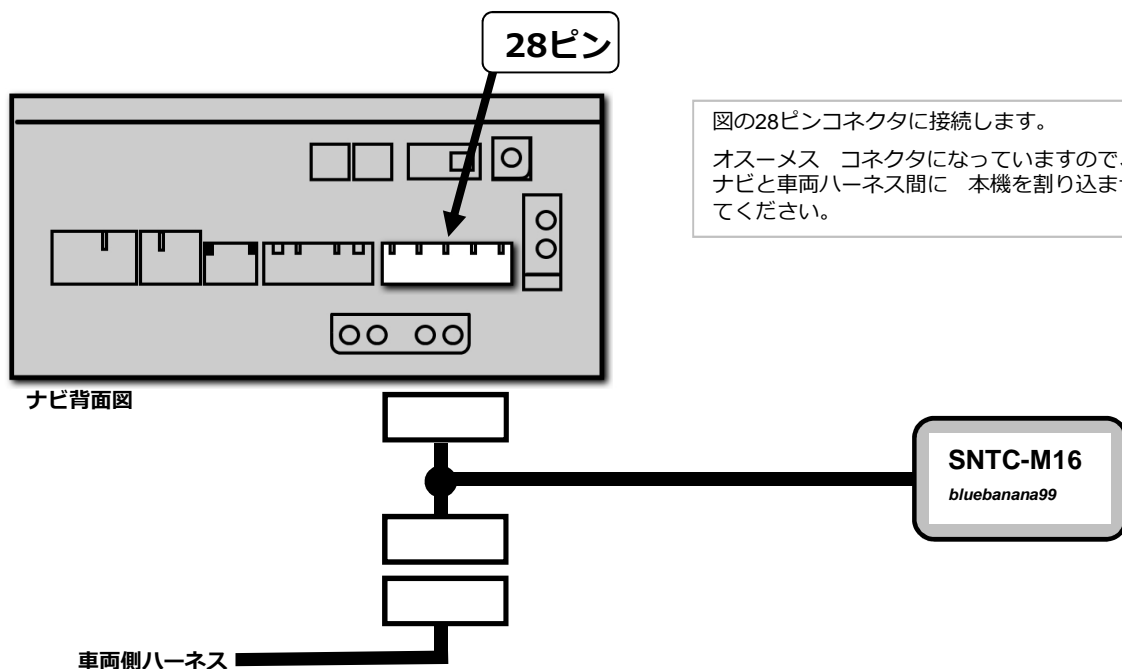
※1 ステアリングSWの“MODEボタン” や ナビタッチパネルで、TVモードにすると、自動的に 車速パルスをカットし、TVが映るTVモード オート機能を搭載しております。 任意にノーマル状態にも切替えます。

※2 TVモード以外では、自動的に 車速パルスが入力されるノーマル状態となります。次ページのダブルクリック操作で 車速パルスをカットして、USBビデオが映る状態にも切替えます。

<取付け>

- ・イグニッションOFFから 10分程度 経過してから、補機バッテリーのマイナス端子を外します。(イグニッションOFF後、設定などを記憶するために ナビがしばらく動作しています)

※コネクタ脱着時は、真っ直ぐに引き抜き/挿入してください。挿入時に違和感がある場合は、ピン曲がりなどがいないか確認してください。無理に押し込むと、破損する恐れがあります。



※ナビ裏の機器、配線への干渉に注意して、元通りに取付けてください。

※取り付け完了後、パワーウィンドウ、バックガイドモニター、シートメモリー等を再設定してください。

<操作方法>



オンフック（電話を切る）ボタン

※通常はこちらで操作



オフフック（電話を掛ける）ボタン

※ハンズフリー通話中はこちらで操作

※ステアリングSWの“MODEボタン” や ナビタッチパネルで、TVモードにすると、自動的に 車速パ
ルスをカットし、TVが映る TVモード オート機能を搭載しております。 任意にノーマル状態にも切
替えます。

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）

→“ピピッ” “ピピッ” “ピッ” と短ビープ音が1回なり、走行中、TV/USBビデオが映ります。

また、走行中グレーアウトしている目的地設定などのナビ操作やハンズフリーのテンキー入力などが可能になります。

<<解除>>

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）

→“ピピッ” “ピピッ” “ピーッ” と長ビープ音が1回なり、ノーマル状態になります。

※始めの “ピピッ” “ピピッ” は、ハンズフリーボタンを押した時に出る純正機能のBEEP音です。

本製品が装着されていない状態でも 出力されるBEEP音です。

“ピッ” と “ピーッ” が、本製品の通信信号による動作確認用 BEEP音です。

車両スピーカーから出力されます。


ハンズフリー通話時は、オフフック  ボタンで操作します。

ビープ音設定について

ビープ音出力のオン/オフは、純正ナビシステムのMENU→設定・編集→共通→BEEP音通知で切替えます。



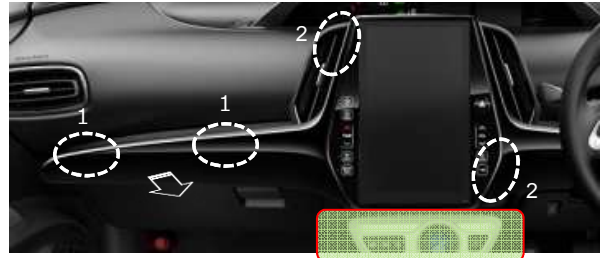
<取付け>



- ・車両を安全な場所に停車し、パーキングブレーキを掛けます。
- ・イグニッションOFFから 10分程度 経過してから、補機バッテリーのマイナス端子を外します。
(イグニッションOFF後、設定などを記憶するために ナビがしばらく動作しているため)
- ・脱着するパネル周辺には、キズつき防止のため、  保護テープ等で養生して作業してください。

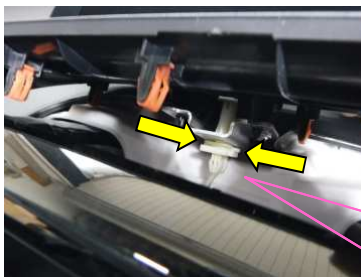


パネルリムーバー

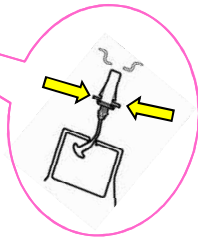
<1>ナビ上面のフード型のパネルを浮かします。



<4> 助手席側  周辺に手を掛けて少し手前に引き出し、次にナビ側  周辺に手を掛けて、インストルメントクラスターパネルごとナビを手前に引き出します。



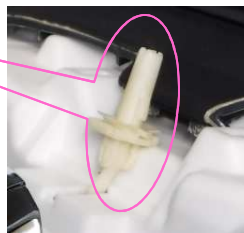
<2> パネルの裏にあるクリップにある突起を押し込み、パネルを外します。



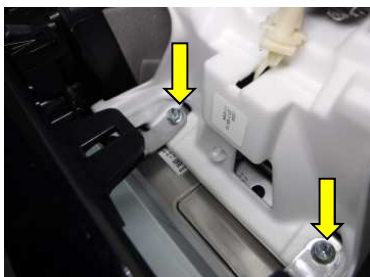
※ナビ裏のコネクタをすべて外す必要はありません。
シフトノブ周辺にキズがつかないように注意して、ナビを手前に引き出して、下の写真 28ピンコネクタに本製品を割り込ませます。



※クリップはダッシュボード側に残します。



<5> ナビ背面の 28ピンコネクタに本製品のハーネスを割り込ませます。



<3> パネルを外したところに見える ナビの上面にあるボルト2本を外します。

逆の手順でナビ、パネル類、コネクタ類を元通りにし、バッテリーのマイナス端子を接続します。